

(別紙2-1)

1 自己評価及び外部評価結果

作成日 平成 25 年 12 月 16 日

【事業所概要（事業所記入）】

| | | | |
|---------|-----------------------------------|-----------|-------------------|
| 事業所番号 | 4271101901 | | |
| 法人名 | 有限会社 ムツミサプライ | | |
| 事業所名 | グループホーム たらみ | | |
| 所在地 | 〒859-0401 長崎県諫早市多良見町化屋 1235 番地 | | |
| 自己評価作成日 | 平成 25 年 11 月 10 日 | 評価結果市町受理日 | 平成 25 年 12 月 25 日 |

※ 事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度のホームページで閲覧してください。

| | |
|--------------|--|
| 基本情報リンク先 URL | |
|--------------|--|

【評価機関概要（評価機関記入）】

| | |
|-------|--|
| 評価機関名 | 特定非営利活動法人 ローカルネット日本評価支援機構 |
| 所在地 | 〒855-0801 長崎県島原市高島二丁目七二一七 島原商工会議所一階 |
| 訪問調査日 | 平成 25 年 12 月 4 日 |

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点（事業所記入）】

その人らしさを大切にしつつご家族様や他関係機関との連携をもち、日々個別支援、機能維持、疾病、認知症の方々への個別の対応を心掛けています。

季節を感じられるような催しものや外出を行ったり、会話の中にも取り入れております。また安心して楽しく生き生きと生活していただけるように努めております。

【外部評価で確認した事業所の優れている点・工夫点（評価機関記入）】

当該ホームは、交通の利便性も良く閑静な住宅街の敷地内に菜園も設けられている。訪問時に利用者一人ひとりが、マイク放送で朝の一言挨拶を職員の支援の下、実施されその継続的实践により、利用者の心身状態、薬の効果、歩行の具合を把握できる機会と捉えられている。他に、嚙下体操、ラジオ体操、ホーム内の歩行で筋力低下の予防に努められている。

又、パンの訪問販売を受け入れるなど、利用者も楽しみに購入されている。職員は、利用者の日々の表情を見守り、コミュニケーションを育みながら、現状維持を大切に職員と共に共有して、家族との信頼関係の構築と安心に繋がる支援に努められており、食事の改善やチームワークを大切に、専門職としての質の向上に研鑽されている。

1 自己評価及び外部評価結果

| 自己評価 | 外部評価 | 項 目 | 自己評価 | 外部評価 | |
|------------|------|--|--|---|-------------------|
| | | | 実施状況 | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| I 理念に基づく運営 | | | | | |
| 1 | 1 | ○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている | 地域との交流を大切にしてい、家庭的な雰囲気の中で充実した日々を送れるように心掛けている。1 また理念に掲げている「我が年老いた母を背負うが如し父の手を引くが如し」を大切にしケアに取り組んでいる。 | 理念は、開設時より掲げられている文言をホーム内に掲示されている。職員は、意識を持って入居者に寄り添い見守りに努められている。入居者が自由に笑顔で過ごせる様に支援されている。 | |
| 2 | 2 | ○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している | 散歩や買い物などに出かけられ地域の方と挨拶を交わしたり行事には参加を募り子供との交流もある。 | 自治会の加入と音楽ボランティアの受け入れや地域の観音祭りへ出かけてお茶の接待をえられている。ホームのお便りを各班の回覧で周知されている。職員が近隣の一人暮らしの住民の配慮も含み討議されている。 | |
| 3 | | ○事業所の力を活かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて活かしている | 運営推進会議を開いて自治会長や民生員に酸化していただき認知症の方々への理解も深めている。 | | |
| 4 | 3 | ○運営推進会議を活かした取組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている | 課題結果を基に改善点など意見をいただき参考にしサービス向上に努めている。 | 会議は、2ヶ月を目途の開催で時間調整の難しさがあるが、自治会1区、2区より2名の参加で地域力の向上をえられている。入居者の状況や事故報告を行う事で、事故レベルの分け方等詳細な内容が話し合われている。 | |
| 5 | 4 | ○市町との連携 市町担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる | 事業運営に関する相談やケアの向上面や市からの情報など密にとり問題解決や意見助言を得ている。 | 更新手続きは支所に出向き、家族と話し合いの結果、生活保護の手続きに本所に出向いたり、内容に応じて取り組まれている。問い合わせは文書提出やメール・電話で連携を持たれている。 | |

| | | | | | |
|----|---|--|--|--|--|
| 6 | 5 | <p>○身体拘束をしないケアの実践</p> <p>代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる</p> | <p>職員は身体拘束をしない状況や理解はしている。玄関の施錠はオートロックにてご家族様の理解を得ている。ご利用者様の様子に応じては開放している。</p> | <p>入居者の身体的苦痛を配慮して、寝返りや離床、椅子への移動を支援されている。職員も一緒にラジオ体操やレクレーションで体を動かされており、身体拘束のないケアを意識して、言葉の掛け方に留意されている。</p> | |
| 7 | | <p>○虐待の防止の徹底</p> <p>管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃ごされることがないよう注意を払い、防止に努めている</p> | <p>虐待防止の研修等への積極的な参加を行い適切なケアが出来るように心掛けている。</p> | | |
| 8 | | <p>○権利擁護に関する制度の理解と活用</p> <p>管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している</p> | <p>包括センターに相談したり会議時にも学べる体制は整っている。</p> | | |
| 9 | | <p>○契約に関する説明と納得</p> <p>契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている</p> | <p>ケアに関しての考え方・取り組みを説明し十分に理解していただき同意を得ている。</p> | | |
| 10 | 6 | <p>○運営に関する利用者、家族等意見の反映</p> <p>利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p> | <p>面会時等に状況の報告を行い要望や意見を聞くようにしている。</p> | <p>家族は、利用料支払いの折に来訪されて、会話を交え寛がれる。職員は、利用者の日々の様子を説明して理解をえられており、前年度家族アンケートを実施され、家族の意見・要望は謙虚に受け止めて食事等の改善に繋がられている。</p> | |
| 11 | 7 | <p>○運営に関する職員意見の反映</p> <p>代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている</p> | <p>定期的なカンファレンスを設け意見交換出来る時間を作っている。</p> | <p>管理者は、新人職員と共に夜勤をしたり、職員が相談しやすい関係を考慮されている。職員会議の話し合いや申し送りのノートを活用して、利用者のケアの共有性を図り、職員の意見を業務の連携に反映されている。</p> | |

| | | | | |
|-----------------------------|---|---|--|--|
| 12 | <p>○就業環境の整備</p> <p>代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている</p> | <p>勉強会やグループホーム連絡協議会やそれ以外の研修にも参加させていただき日々ケアの向上や質に関して充実出来るように努めている。</p> | | |
| 13 | <p>○職員を育てる取組み</p> <p>代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p> | <p>内部・外部の研修へ参加出来るように努めている。</p> | | |
| 14 | <p>○同業者との交流を通じた向上</p> <p>代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取組みをしている</p> | <p>グループホーム連絡協議会などの勉強会や他事業所都の意見交換会などにも参加し質の向上に努めている。</p> | | |
| II 安心と信頼に向けた関係づくりと支援 | | | | |
| 15 | <p>○初期に築く本人との信頼関係</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている</p> | <p>ご本人様・御家族様の話を傾聴し状況を把握し安心できるよう努めている。</p> | | |
| 16 | <p>○初期に築く家族等との信頼関係</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている</p> | <p>御家族様が抱え込まれていた状況・状態を傾聴し必要に応じて他機関への情報も提供したりしている。</p> | | |
| 17 | <p>○初期対応の見極めと支援</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている</p> | <p>ご利用様の状況や御家族様の状況を踏まえた上で、早急に対応出来るように臨機応変に行えるようにしている。</p> | | |

| | | | | |
|-----------------------------------|--|--|---|--|
| 18 | ○本人と共に過ごし支え合う関係 職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている | 日頃の状態・会話・表情を見たりし職員が元気付けられる事がある。また、不安がある場合は傾聴し受容出来るように心掛けている。 | | |
| 19 | ○本人と共に支え合う家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている | 日々の出来事や気付きなど変化には情報を提供し共有しつつご本人様とご家族様の思いを聞き入れるように努めている。 | | |
| 20 | 8 ○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている | 馴染みの方・友人などがいつでも来やすいような関係作りに努め近隣の店へ買い物へ出かけたりと個々のスタイルを尊重し支援している。 | 馴染みの美容院の利用や老人会への参加を支援されており、毎週自宅に外泊される方や法事で外出される等家族との関係継続を支援されている。お正月に向けて、家族との外出を声掛けられている。 | |
| 21 | ○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている | 交友関係が上手く出来るように介入し日常生活変化や情報を全職員が把握し注意深く見守るようにしている。 | | |
| 22 | ○関係を断ち切らない取り組み サービス利用（契約）が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている | 利用契約が終了された方でも訪問や電話をかけたがりし、その後の経過を支援を行っている。御家族様の相談には都度対応している。 | | |
| Ⅲ その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント | | | | |
| 23 | 9 ○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。 | 入居時より情報を収集しご本人様・御家族様の思いを汲み取りつつ寄り添う介護が出来るように心掛け努めている。 | 利用者のその日の不穏な状況を察知して、気分転換のドライブに出かけたり、コミュニケーションを大切に、思いの傾聴に努められている。行事に家族の参加を呼びかけ、心の交わりを支援されている。 | |

| | | | | |
|----|---|---|--|--|
| 24 | ○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている | 基本情報やアセスメントを活用したりご本人様や御家族様の話を聞いたりし、全職員が把握に努めている。 | | |
| 25 | ○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている | 御本人様・御家族様の意向を尊重し、日々の身体的・精神的な変化に注意し残存機能を生かし低下防止に努める。 | | |
| 26 | 10 ○チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している | 全職員で情報を共有し話し合い御本人様・御家族様の意向を聞いた上での介護計画を作成している。 | 職員は、入居者を1名又は2名を担当して、毎月の会議で話し合い職員の意見をもとに作成の上家族に報告をされている。入居者の状況に応じて見直し、職員のチームワークで共有を図り支援され、評価表により評価後、次の作成に繋がられている。 | |
| 27 | ○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている | 全職員が1日の出来事や気づきを記載し申し送りノートにて再度情報を共有・改善・反映出来るように努める。 | | |
| 28 | ○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 本人や家族の状況、その時々に見えるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる | ご本人様の状態を見て急な外出や外泊・医療機関への受診を行い御家族様との連携をとりながら柔軟に対応している。 | | |
| 29 | ○地域資源との協働 一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している | 運営推進会議にも自治会長や地域の方も参加され協力を得ている。イベント等の場合には、地域の方にも情報を提供している。 | | |
| 30 | 11 ○かかりつけ医の受診診断 受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している | 協力病院以外にもご本人様・御家族様の意向に応じたり、主治医とも24時間体制にて行っている。状態に応じては専門医の診察を受けている。 | 職員は、他科受診や地域のかかりつけ医の往診を継続的に支援され、家族の理解と協力もえられている。看護職である家族の協力もある。歯科受診も入居者の状況に応じて、往診の依頼を支援されている。 | |

| | | | | |
|----|--|---|---|---|
| 31 | <p>○看護職員との協働</p> <p>介護職員は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している</p> | <p>毎日のご利用者様のバイタルを行い状態の変化に応じ看護師へ情報を伝え相談支援を行い適切な対応が出来るようにし他職員にも専門的指導を行っている。</p> | | |
| 32 | <p>○入退院時の医療機関との協働</p> <p>利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。又は、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。</p> | <p>主治医との話し合いや相談・情報の交換など共有できるようにし、協力体制を持っている。</p> | | |
| 33 | <p>12 ○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所ですることを十分に説明しながら方針を共有し、地域との関係者と共にチームで支援に取り組んでいる</p> | <p>重度化した場合は状態に応じて、ご本人様・御家族様・医師・職員とも十分に話し合いをし理解をいただいた上での対応を行っている。看取りに関しては、検討段階である。</p> | <p>入居時、看取りはしない方針で家族に説明をして利用開始に至っている。入居者の病状の変化に応じて病院搬送を支援されている。職員の心理的負担を考慮しながら、家族と話し合いを重ねて対処されている。</p> | |
| 34 | <p>○急変や事故発生時の備え</p> <p>利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている</p> | <p>職員が交代にて救命救急法に参加出来るようにしている。ホーム内でも看護師にて指導を受けている。</p> | | |
| 35 | <p>13 ○災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている</p> | <p>地域の方や消防署の協力を得て職員全員が避難方法を理解しあらゆる設定で、避難経路の確認。消火器の使用法など定期的に行っている。</p> | <p>消防署立会いの下、民生委員・自治会長に参加して頂き、夜間想定避難訓練を実施されている。近隣住民への訓練参加も声をかけられている。入居者の個人情報も整備され、警察との連携も確保されている。</p> | <p>入居者の安全と家族の安心に繋がる万全な災害対策として、備蓄（消費期限チェック一覧表作成）の整備と近隣地域との協力関係の構築を期待したい。</p> |

| IV その人らしい暮らしを続けるための日々の支援 | | | | | |
|--------------------------|----|--|--|---|--|
| 36 | 14 | ○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている | 声掛け時には自尊心を傷つけない様に言葉使いに注意し、特にトイレ時や入浴時には、恥知心には十分配慮した対応を心掛けている。 | 入居者の人格を尊重して、コミュニケーションを図り日々の積み重ねにより、意思疎通が得られている。入居者の「ありがとう」の言葉にやりがいを感じられている。失禁時の声かけ等周囲の方へのプライバシーにも配慮されている。 | |
| 37 | | ○利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている | ご利用者様の思いや希望が日々の関係の中で表現出来る環境作りに心掛け困難な方へは日頃より意思表示が出来るように信頼関係を築くように努めている。 | | |
| 38 | | ○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している | 職員側の業務を優先することなくご利用者様のペースに合わせ自由に過ごせるような対応をとりその方らしい暮らしが出来るように支援を心掛ける。 | | |
| 39 | | ○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援している | 好みの洋服を選んで着ていただいたり化粧をされたりその方らしい身だしなみを尊重している。 | | |
| 40 | 15 | ○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている | ご利用者様の個々への支援が以前より増え付きまわりの対応が必要なおられ専門業者に依頼となるが、朝食・おやつ汁物ご飯等は今まで同様、ご入居様には後片付け・皮むきは前回同様一緒に行っている。 | 毎月1日は赤飯を提供され、誕生者には好みの物を尋ねて食の楽しみを工夫されている。入居者も台拭き等できることで取り組み、次年度の1月より、ホームで入居者も交えて調理の取り組みを考慮されている。 | |
| 41 | | ○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている | ご利用者様一人一人の状態に応じ水分食事摂取量のチェックを行い量や形態も工夫しムセリがある方にはとろみを使用したりバランスの良い食事を提供している。 | | |
| 42 | | ○口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている | 自分で出来る方には声掛けし見守を行い困難な方へは介助にて口腔ケアを行っている。義歯は、都度洗い夜間帯に洗浄消毒をしている。 | | |

| | | | | | |
|----|----|--|--|--|--|
| 43 | 16 | ○排泄の自立支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている | 一人ひとりの排泄パターンを把握しトイレ案内する事で、トイレでの排泄ができ自立に向けた支援ができる。また、尿取りパット・紙パンツの使用量も減っている。 | 排泄チェックやトイレの場所を矢印で示したり、入居者のしぐさを察知して自立支援を取り組まれている。入居者の状況に応じて、オムツやパットの使用を家族に説明をして理解をえられている。 | |
| 44 | | ○便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる | 毎日、排泄チェックを行い水分量や適度な運動によりスムーズな排便が出るように支援している。排便が上手く出来ない方には、看護師が服薬調整や摘便を行うこともある。 | | |
| 45 | 17 | ○入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々に応じた入浴の支援をしている | 毎日入浴を提供しているが、状態に応じて支援し時間にとらわれずに、ゆっくりとした気持ちで入浴出来るように支援している。 | 入浴は、一日おきの支援で、入浴拒否の場合は、声かけ誘導や時間を考慮して、清潔保持に努められている。職員が話し合い皮膚疾患の悪化を防ぐ為、夜間の寝返り支援や職員の2人対応の入浴を支援されている。 | |
| 46 | | ○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している | 一人ひとりの状態に応じて運動や休息を取り入れ安眠出来るようにしている。 | | |
| 47 | | ○服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている | 目的・用途・用量を全職員が理解し把握できるように処方箋はカルテに保管し服薬前に職員がチェックをし準備また、別の職員が再チェックし服薬する前に本人確認と再々確認を行い本人が服薬するまで支援している。 | | |

| | | | | |
|----|---|---|--|--|
| 48 | ○役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている | 日常で出来る仕事をお願いし感謝の言葉を伝えたり畑で野菜を作り採った物を食する楽しみや喜びを感じてもらい気分転換が出来るように支援している。 | | |
| 49 | 18 ○日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している | 天気の良い日は近所の散歩や外庭の手入れや季節感を持っていただけるように、菖蒲・桜の花見など計画を実行し地域の方・御家族様にも協力を得ながら支援し外食等も楽しんでもらっている。 | 車両の関係もあり、各ユニット別に花鑑賞ドライブに出かけて、季節の移り変わりを満喫されている。入居者の介護度低下に伴い、支援できる事はできる限り、入居者の思いにそって外出の機会を考慮されている。 | |
| 50 | ○お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している | ご本人様の希望や御家族様の意向により手元に置き安心感や満足感を持っていただいたり、支払時にも御本人様にさせていただいている。多くのご利用者様はお小遣帳にて管理している。 | | |
| 51 | ○電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている | 御本人様の希望により電話をかけたり先方より掛ってきた時は会話していただくようにしている。 | | |
| 52 | 19 ○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激（音、光、色、広さ、温度など）がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている | 玄関・廊下・居間の共用空間は季節の花やご利用者様が手掛けてくれた掲示物などを貼ったり清潔感を感じ心地よい空間作りに配慮し工夫している。 | カウンターキッチンからの見守りも可能なリビングで、テレビの視聴やソファでゆったりと寛がれている。入居者の足腰の筋力低下の維持のためホームの回廊や中庭を歩いたり洗濯干し等を取り組まれている。 | |
| 53 | ○共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている | リビングにはテーブルを囲み会話が弾んだり中庭では日光浴やガーデニングを楽しんだりしている。玄関ロビーや廊下に椅子を設け1人の時間を過ごしたり居場所作りにも工夫している。 | | |

| | | | | | |
|----|----|---|---|--|--|
| 54 | 20 | ○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている | 居室には愛用品や家族の写真を置いたりしてご利用者が安心して居心地良く過ごせるような環境作りに工夫している。 | 備え付けの収納棚・ソファ・ベッドがある居室は整い、家族の訪問時に寛げる様に配慮されている。家族の支援で持参されているテレビや愛用品、写真の他、手書きの家族構成も掲示されている。 | |
| 55 | | ○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している | 安全に移動出来るように手すりを設置したり表示や表示物の文字の大きさや目印を付けたりに工夫している。 | | |

V アウトカム項目

| | | | |
|----|---|---|----------------|
| 56 | 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。 (参考項目：23, 24, 25) | ○ | 1, ほぼ全ての利用者の |
| | | | 2, 利用者の2/3くらいの |
| | | | 3, 利用者の1/3くらいの |
| | | | 4, ほとんど掴んでいない |
| 57 | 利用者と職員が一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18, 38) | ○ | 1, 毎日ある |
| | | | 2, 数日に1回程度ある |
| | | | 3, たまにある |
| | | | 4, ほとんどない |
| 58 | 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38) | ○ | 1, ほぼ全ての利用者が |
| | | | 2, 利用者の2/3くらいが |
| | | | 3, 利用者の1/3くらいが |
| | | | 4, ほとんどいない |
| 59 | 利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目：36, 37) | ○ | 1, ほぼ全ての利用者が |
| | | | 2, 利用者の2/3くらいが |
| | | | 3, 利用者の1/3くらいが |
| | | | 4, ほとんどいない |
| 60 | 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目：49) | ○ | 1, ほぼ全ての利用者が |
| | | | 2, 利用者の2/3くらいが |
| | | | 3, 利用者の1/3くらいが |
| | | | 4, ほとんどいない |
| 61 | 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている。 (参考項目：30, 31) | ○ | 1, ほぼ全ての利用者が |
| | | | 2, 利用者の2/3くらいが |
| | | | 3, 利用者の1/3くらいが |
| | | | 4, ほとんどいない |
| 62 | 利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている。 (参考項目：28) | ○ | 1, ほぼ全ての利用者が |
| | | | 2, 利用者の2/3くらいが |
| | | | 3, 利用者の1/3くらいが |
| | | | 4, ほとんどいない |
| 63 | 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています。 (参考項目：9, 10, 19) | ○ | 1, ほぼ全ての家族と |
| | | | 2, 家族の2/3くらいと |
| | | | 3, 家族の1/3くらいと |
| | | | 4, ほとんどできていない |

| | | | |
|----|--|---|----------------|
| 64 | 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：9, 10, 19) | ○ | 1, ほぼ毎日のように |
| | | | 2, 数日に1回程度ある |
| | | | 3, たまに |
| | | | 4, ほとんどない |
| 65 | 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4) | ○ | 1, 大いに増えている |
| | | | 2, 少しずつ増えている |
| | | | 3, あまり増えていない |
| | | | 4, 全くいない |
| 66 | 職員は、活き活きと働いている。 (参考項目：11, 12) | ○ | 1, ほぼ全ての職員が |
| | | | 2, 職員の2/3くらいが |
| | | | 3, 職員の1/3くらいが |
| | | | 4, ほとんどいない |
| 67 | 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。 | ○ | 1, ほぼ全ての利用者が |
| | | | 2, 利用者の2/3くらいが |
| | | | 3, 利用者の1/3くらいが |
| | | | 4, ほとんどいない |
| 68 | 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。 | ○ | 1, ほぼ全ての家族等が |
| | | | 2, 家族等の2/3くらいが |
| | | | 3, 家族等の1/3くらいが |
| | | | 4, ほとんどいない |